

第17回熊本県フットサルリーグ運営上の注意

熊本県フットサル連盟

1.リーグ運営方法

ボールパーソン（各チーム2名ずつ）およびオフィシャル（記録2名）とする。各チーム役割表を確認の上、指定された時間に遅れることがないように注意すること

2.設営および撤去について

会場設営は、第1試合の2チームと第1試合の審判2チームの各チーム4名以上で行う。第1試合の2チームは、ゴール・フェンス・机等の設営、第1試合の審判2チームは、ライン張りを行う。会場撤去は、第3試合の2チームと第3試合の審判2チームで行う。

3.マッチコーディネーションミーティングについて

①試合開始60分前に、両チーム代表者（監督）、当該審判員、マッチコミッショナー等による、マッチコーディネーションミーティング（MCM）を行う。各チーム監督（監督が会場にいない場合、役員登録された者）1名は、所定の場所に選手証、メンバー提出用紙、ユニフォーム正副2着（ユニフォームに広告表示がある場合は県協会へ提出した広告承認申請の写し）を持参すること。（キックオフ、ベンチの位置についてはレフリーから指示がある。）

②張り番を使用するチームは、MCM時に必ずマッチコミッショナーに確認を受けること。

③MCM遅刻チームに対する罰則規定

- (1) 試合を行うチームがMCMに遅刻した場合、5分以内は初回に限り厳重注意。
5分を超えて遅れた場合、初回であっても勝点-3とする。
2回目以降は勝点-3
- (2) 運営を行うチーム（レフリー）がMCMに遅刻した場合、5分以内は厳重注意。
5分を超えて遅れた場合、初回であっても勝点-1とする。
2回目以降は勝点-1

※(1)(2)共、交通事故・怪我など不測の事態が起これば遅刻した場合、適応外とし協議する。

(3) 減点方法

最終節終了後、勝点数が確定したのち減点を行う。

(4) その他

MCMにかかわるすべての事象（不測の事態など）については各チーム代表者及び連盟による協議を行い、その後の対応を決定する。

4.ウォーミングアップについて

①ウォーミングアップは指定された場所で行う。

②各チームがピッチ内でウォーミングアップできる時間は以下の通りとする。

- ・当該試合の前の試合のハーフタイム
- ・当該試合の前試合終了から原則試合開始7分前まで(審判員チェックの合図まで)
但し、前の試合が行われていない場合、当該ピッチの利用は、キックオフ25分前から7分前まで(18分間)とする。審判員チェック時間以降の写真撮影及び円陣は行わないでください。

③ハーフタイム時のピッチ内でウォーミングアップを行う場合、試合中のチームユニフォームと異なる色のシャツ(ビブス)を着用すること。

5.退場となった選手の取り扱い

- ①退場となった選手は、該当試合のマッチコミッショナーがいる付近で観戦すること。
- ②出場停止選手が当該試合を観戦する場合、マッチコミッショナーがいる付近で観戦すること。

6.観戦選手のマナー

ピッチ上の選手は観戦者(観客)と会話をしてはならない。

また、ベンチでの行動等についてもマナーを守ること。

(少年少女等も観戦していることを十分意識し、熊本県を代表するリーグ選手であることの自覚を持ち、子供たちへの模範となる態度で試合に臨むこと)

7.その他

- ①会場で出たごみ類は必ず持ち帰ること。
- ②ピッチがあるフロアでの飲食は絶対にしないこと。
- ③更衣については指定された場所で行うこと。
- ④貴重品は必ず各チーム・個人で管理すること。
- ⑤身体に入れ墨などされている方は、他者に見えないようにユニフォームなどで隠すようにお願いします。(公共の施設で開催されているため)
- ⑥袖なしのアンダーシャツでの施設内の移動は厳禁です。
- ⑦道具の管理(書類・ボール(6個)・ラインテープ・サークルライナー・メジャー・空気入れ・筆記用具・ビブス4枚)を各チーム持ち回りで管理を行います。その際、チェックシートにより受け渡しをするが、必ず代表者もしくは監督がサインを行うこと。(代表者及び監督不在の場合、役員登録された者)
- ⑧2部リーグは7チーム2回戦総当たりのため、合同MCM(9:30)となります。なお、2試合目以降のメンバー提出用紙は試合開始1時間前にMCに提出すること。提出以降の変更は認めない。